

平成 29 年度

「運営に関する計画」

最終評価



大阪市立塩草立葉小学校
平成 30 年 3 月

大阪市立塩草立葉小学校 平成29年度 運営に関する計画・自己評価(総括シート)

1 学校運営の中期目標

現状と課題

- 本校は、学校教育目標「豊かな心をもち、自ら考え、正しく判断できる子どもを育てる」のもと、人権尊重を基盤とした教育活動を推進している。子どもが健やかに成長し、心豊かに生きるため、学力や体力とともに、基本的な生活習慣、自尊感情などをトータルにはぐくむよう、全教育活動を通して取り組んでいく。
- 平成28年度の全国学力・学習状況調査において、平成26年度の統合後、初めて算数Aの平均正答率が全国平均を上回り、国語Bと算数Bが大阪市平均を上回った。しかし、基礎的基本的な学習内容の定着の兆しがみられるものの、全般的に十分とはいえない。
- 平成28年度の大阪市小学校学力経年調査の質問紙調査で、「学校の授業時間以外に、ふだん1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか」の項目について「30分より少ない」「まったくしない」と答える児童の割合をあわせると、16%にのぼった。学習する習慣を身につけることが、今後の課題である。
- 平成28年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査では、大阪市平均を上回った種目数は、8種目中で男子1種目、女子4種目であった。体力向上の取り組みを継続し、運動好きな子どもを育てることが大切である。
- 平成28年度の全国学力・学習状況調査の児童質問紙調査では、「自分には、よいところがあると思いますか」の項目について、「当てはまる（どちらかといえば、当てはまる）」と答える児童の割合は、74%であった。大阪市小学校学力経年調査の質問紙調査の同様の質問項目でも、「当てはまる（どちらかといえば、当てはまる）」と答える児童の割合は73%であった。自尊感情のさらなる育成が、課題である。
- 平成28年度の大阪市小学校学力経年調査の質問紙調査で、「朝食は毎日食べますか」の項目では、「食べない日がある」「食べない日が多い」「食べない」と答える児童の割合を合わせると、22%であった。また、「毎日、同じくらいの時刻にねていますか」の項目について、「あまりしていない（まったくしていない）」と答える児童の割合は24%。「毎日、同じくらいの時刻に起きていますか」の項目について、「あまりしていない（まったくしていない）」と答える児童の割合は14%であった。「早寝、早起き、朝ごはん」の規則正しい生活リズムの大切さを家庭・地域に啓発していく必要がある。
- 人権教育の取り組みについて、平成28年度末の保護者アンケートにおける「学校は、学年に応じて、子どもに人権を大切にする意識を育てようとしている」の項目について、「わからない」「当てはまらない」と答える割合は、全体の15%であった。今後、本校の取り組みを積極的に発信するとともに、家庭や地域、関係諸機関の協力をえていきたい。

中期目標

【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現】

- 平成32年度の大坂市小学校学力経年調査における「自分にはよいところがあると思いますか」の項目について、「当てはまる（どちらかといえば、当てはまる）」と答える児童の割合を平成28年度（73%）より向上させる。
- 平成32年度末の保護者アンケートにおける「学校は、学年に応じて、子どもに人権を大切にする意識を育てようとしている」の項目について、「当てはまる（どちらかといえば、当てはまる）」と答える割合を平成28年度（85%）より向上させる。

中期目標（続き）

【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】

- 平成32年度の大阪市小学校学力経年調査の質問紙調査で、「学校の授業時間以外に、ふだん1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか」の項目について、「30分より少ない」「まったくしない」と答える児童の割合を平成28年度（16%）より減少させる。
- 平成32年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査における「運動やスポーツをすることは好きですか」の項目について、「好き（やや好き）」と答える児童の割合を平成28年度（男子80%、女子75%）より向上させる。

2 中期目標の達成に向けた年度目標（全市共通目標を含む）

【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現】

全市共通目標（小学校）

- 平成29年度末の校内調査において、学校で認知したいじめについて解消した割合を95%以上にする。
- 平成29年度の大坂市小学校学力経年調査における「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について「当てはまる（どちらかといえば、当てはまる）」と答える児童の割合を90%以上にする。
- 平成29年度末の校内調査において、暴力行為を複数回行う加害児童数を前年度以下にする。
- 平成29年度末の校内調査において、新たに不登校になる児童の割合を前年度以下にする。

【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】

全市共通目標（小・中学校）

- 平成29年度の大坂市小学校学力経年調査における標準化得点を、前年度より向上させる。
- 平成29年度の大坂市小学校学力経年調査における正答率54%以下の児童を同一の母集団で比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント以上減少させる。
- 平成29年度の大坂市小学校学力経年調査における正答率75%以上の児童を同一の母集団で比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント以上増加させる。
- 平成29年度の大坂市小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を、前年度より増加させる。
- 平成29年度の全国体力・運動能力、運動習慣調査において、特に課題である長座体前屈の平均の記録を、前年度より男女とも1ポイント以上、向上させる。

3 本年度の自己評価結果の総括

本年度の教育活動全般について、目標の達成に向けて教職員の共通理解をしながら、さまざまな取り組みを行った。

【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現】

- 平成29年度末の校内調査において、学校で認知したいじめについて解消した割合は95%以上であった。今後も、いじめ未然防止はもちろん、早期発見、早期解決に努める。
- 平成29年度の大坂市小学校学力経年調査における「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について「当てはまる（どちらかといえば、当てはまる）」と答える児童の割合は90%以上であった。（平成28年度 93% → 平成29年度 93%）
- 平成29年度末の校内調査において、暴力行為を複数回行う加害児童数は前年度以上であった。教職員全体で、生活指導支援員や関係機関と連携して対応し、落ち着きつつある。
- 平成29年度末の校内調査において新たに不登校になる児童の割合は前年度以下であった。

【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】

- 平成29年度の大坂市小学校学力経年調査における標準化得点は、前年度と同様であった。（平成28年度 104.0 → 平成29年度 104.0）
- 平成29年度の大坂市小学校学力経年調査における正答率54%以下の児童を同一の母集団で比較し、1つの学年で、前年度より1ポイント以上減少させた。
- 平成29年度の大坂市小学校学力経年調査における正答率75%以上の児童を同一の母集団で比較し、2つの学年で前年度より1ポイント以上増加させた。
(学校全体では、正答率75%以上と45%以下の割合が増加し、二極分化が見られる。)
- 平成29年度の大坂市小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を、前年度より増加させた。（平成28年度 76%→平成29年度 82%）
- 平成29年度の全国体力・運動能力、運動習慣調査において、特に課題である長座体前屈の平均の記録を、前年度より男女とも1ポイント以上、向上させた。
男子：平成28年度 26.21 → 平成29年度 30.84 ↑4.63
女子：平成28年度 30.83 → 平成29年度 35.81 ↑4.98

保護者や児童へのアンケート結果では、教育活動に対して肯定的な割合の回答がほとんどで、これまでの取り組みの成果があらわれている。今後も、学校と家庭、地域が連携して安全な社会の実現と学力・体力の向上に努めていく。

大阪市立塩草立葉小学校 平成29年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現】</p> <p>全市共通目標（小学校）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 平成29年度末の校内調査において、学校で認知したいじめについて、解消した割合を95%以上にする。 ○ 平成29年度の大坂市小学校学力経年調査における「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について、「当てはまる（どちらかといえば、当てはまる）」と答える児童の割合を90%以上にする。 ○ 平成29年度末の校内調査において、暴力行為を複数回行う加害児童数を前年度以下にする。 ○ 平成29年度末の校内調査において、新たに不登校になる児童の割合を前年度以下にする。 	B

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【施策1 安全で安心できる学校、教育環境の実現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○いじめの未然防止と早期発見、早期対応をすすめる。 <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年1回以上、「学校いじめ防止基本方針」を改訂する。 ・全学級で、学期に1回以上いじめについて実態調査を行う。 ・全教職員で、月1回以上児童の実態について共通理解する。 ・生活指導支援員、SSW、SC、区役所、こども相談センター等を活用する。 	B
<p>取組内容②【施策2 道徳心・社会性の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○人権尊重の教育を基盤とした教育活動を推進する。 <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権教育実施計画（別紙参照）に基づいて、計画的に取り組む。 	B
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
<p>【年度目標】について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○平成29年度末の校内調査において、学校で認知したいじめについて解消した割合は、95%以上であった。 ○平成29年度の大坂市小学校学力経年調査における「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について、「当てはまる（どちらかといえば、当てはまる）」と答える児童の割合は90%以上であった。（平成28年度 93% → 平成29年度 93%） ○平成29年度末の校内調査において、暴力行為を複数回行う加害児童数は、前年度以上であった。 ○平成29年度末の校内調査において新たに不登校になる児童の割合は前年度以下であった。 	

【取組の進捗状況】について

- ①いじめの未然防止と早期発見、早期対応をすすめる。
- ・「学校いじめ防止基本方針」について教職員間で検討し、今年度中に改訂した。
 - ・全学級で、学期に1回以上いじめについて実態調査を行い、認知したいじめについて早期解決を行った。
 - ・全教職員で、月1回以上児童の実態について共通理解し、教職員がチームとして組織的に対応することができた。
 - ・生活指導支援員、SSW、SC、区役所、こども相談センター等を活用し、諸機関と連携して、課題解決を図った。
- ②人権尊重の教育を基盤とした教育活動を推進する。
- ・人権教育実施計画（別紙参照）に基づいて、計画的に取り組んだ。
 - ・各学級、各学年で人権教育の実践がすすみ、成果と課題を共有した。
 - ・道徳の教科化に向けて、校内研究を推進した。

次年度への改善点

【目標設定】について

- 今年度の目標設定については、概ね妥当であると考える。暴力行為を複数回行う加害児童数を前年度以下にする点については達成できなかったが、現在は落ち着きつつあり、引き続き教職員全体でていねいに対応する。

【取組内容】について

- 人権教育実施計画に基づき、計画的に取り組むとともに、各学年の実施記録を追記、改訂していく。
- 今後、道徳の授業における人権教材の位置づけについて検討する。

大阪市立塩草立葉小学校 平成29年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】</p> <p>全市共通目標(小学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 平成29年度の大坂市小学校学力経年調査における標準化得点を、前年度より向上させる。 ○ 平成29年度の大坂市小学校学力経年調査における正答率54%以下の児童を同一の母集団で比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント以上減少させる。 ○ 平成29年度の大坂市小学校学力経年調査における正答率75%以上の児童を同一の母集団で比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント以上増加させる。 ○ 平成29年度の大坂市小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を、前年度より増加させる。 	B

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【施策5 子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上への取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○すべての子どもに学習習慣を定着させる。 <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全学級で、週1回「朝の学習」を実施する。 ・放課後を活用した学習機会を毎日設ける。（浪速区役所まなび支援事業と連携） 	B
<p>取組内容②【施策5 子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上への取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教員の指導力向上をすすめる。 <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全学級で、年1回以上研究授業を行う。 ・すべての教員が、年2回以上校外で行われる研修会に参加する。 	A
<p>取組内容③【国際社会において生き抜く力の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○英語教育やICTを活用した教育に取り組む。 <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年2回以上、英語教育やICTを活用した教育に関する校内研修を行う。 	B
<p>年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析</p> <p>【年度目標】について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○平成29年度の大坂市小学校学力経年調査における標準化得点は、前年度と同様であった。 (平成28年度 104.0 → 平成29年度 104.0) ○平成29年度の大坂市小学校学力経年調査における正答率54%以下の児童を同一の母集団で比較し、1つの学年で前年度より1ポイント以上減少させた。 	

○平成29年度の大阪市小学校学力経年調査における正答率75%以上の児童を同一の母集団で比較し、2つの学年で前年度より1ポイント以上増加させた。

○平成29年度の大阪市小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を、前年度より増加させた。(平成28年度76%→平成29年度82%)

【取組の進捗状況】について

①すべての子どもに学習習慣を定着させる。

- ・学級での朝の学習や放課後学習、区モデル事業「放課後学習ルーム」などを活用することにより、子どもたちに学習習慣が定着している。大阪市小学校学力経年調査「授業時間以外に1日どれくらい勉強しますか」で、「30分より少ない」「まったくしない」と回答した割合は13%で、平成28年度の16%より減少している。

②教員の指導力向上をすすめる。

- ・道徳を中心とした全教員の研究授業や大阪市教育センター、他校での研修会への参加により、教員の指導力は向上した。

③英語教育やICTを活用した教育に取り組む。

- ・年2回以上、英語教育やICTを活用した教育に関する校内研修を行った。

次年度への改善点

【目標設定】について

○今年度の目標設定については、概ね妥当であると考える。「正答率54%以下の児童の減少」と「正答率75%以上の児童の増加」については、さらに取り組みをすすめる。

【取組内容】について

○学力の二極化傾向がみられており、今後さらに学習習慣を定着させるため、朝の学習や放課後学習、区による放課後学習支援などを充実させる。

大阪市立塩草立葉小学校 平成29年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した C：取り組んだが目標を達成できなかった	B：目標どおりに達成した D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった
---	--

年度目標	達成状況
<p>【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】</p> <p>全市共通目標(小学校)</p> <p>○ 平成29年度の全国体力・運動能力、運動習慣調査において、特に課題である長座体前屈の平均の記録を、前年度より男女とも1ポイント以上、向上させる。</p>	A

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【施策7 健康や体力を保持増進する力の育成】</p> <p>○子どもの体力・運動能力向上のための取り組みをすすめる。</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全校での体力向上週間を年2回以上実施する。 ・全校での「姿勢体操」を月2回以上実施する。 ・学校外のスポーツクラブ等と連携して、出前授業を年1回以上実施する。 	A

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析
<p>【年度目標】について</p> <p>○平成29年度の全国体力・運動能力、運動習慣調査において、特に課題である長座体前屈の平均の記録は、前年度より男女とも1ポイント以上、向上した。</p> <p>　男子：平成28年度 26.21 → 平成29年度 30.84 (↑4.63) 　女子：平成28年度 30.83 → 平成29年度 35.81 (↑4.98)</p> <p>【取組の進捗状況】について</p> <p>①子どもの体力・運動能力向上のための取り組みをすすめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全校かけ足タイムを年2回実施した。 ・全校での「姿勢体操」をほぼ毎週実施した。（月曜日の全校朝会前） ・1～3年生は、なんば体操クラブの指導者による鉄棒（さかあがり）特別教室、4年生は、セレッソスクールのコーチによるサッカー指導を実施した。その後も、休み時間や放課後、運動に親しむ児童の姿が見られた。
<p>次年度への改善点</p>
<p>【目標設定】について</p> <p>○今年度の目標設定については、概ね妥当であると考える。</p> <p>【取組内容】について</p> <p>○校舎増築工事に伴い、運動場が狭くなるため、運動量の確保が必要である。体育館で行える体力向上の取り組みや休み時間の運動場の使い方について工夫する。</p>

平成29（2017）年度 人権教育実施記録

【1】人権教育推進体制の組織

- 人権教育部（校務分掌）
- 人権教育推進委員会（校長、教頭、同和教育主担、教務主任、生活指導部長、外国人教育主担、特別支援教育コーディネーター、各学年代表）
 - ・人権教育教材集・資料、人権教育読本「にんげん」の実践、授業研究
 - ・人権・同和教育の推進
- 浪速人権・同和教育推進協議会（同推協）
 - ・専門部会
 - ・新転任同和問題研修会

【2】人権教育の内容

- 「集団育成」に関する事項
 - ・学年・異学年間の学年での集団育成活動
 - ・たてわり活動（児童集会・塩草立葉ゲームフェスタ・たてわり給食・清掃等）
 - ・保・幼・小・中との交流活動
 - ※幼稚園・保育所との交流（1/25 昔遊び 1年生・2/5 ふれあい交流 5年生）
 - ※難波中学校下2校交流
(6/9 中学校運動会6年生・10/13 なにわ子ども人権文化祭6年生・1/16 部活体験6年生 等)
 - ・地区子ども会
 - ・フレンズ・カップ・オブ・ナニワの参加について（3～6年希望者）10/15
 - ※バレーボール、ソフトボール
 - ※チーム編成から本番まで15回程度、放課後に練習する。
- 「部落問題学習」に関する事項
 - ・太鼓集団「怒」演奏鑑賞 全学年 11/23
 - ・「太鼓正」の見学 4年生 11/29
 - ・「塩草立葉のリズム」練習 4年生
 - ・区人権教育公開授業「いのちのひびき」 4年生 12/8
 - ・クラブ活動で実施（和太鼓クラブ）
- 「特別支援教育」に関する事項
 - ・難波支援学校との交流
 - ※なんば・なにわ祭（学芸会）見学 5年生 12/1
 - ※作品展見学 全学年 1/18、19
 - ・障がい理解への取り組み
 - ・特別支援学級児童の学力保障
 - ・特別支援学級以外の配慮を要する児童への支援
- 「外国人教育」「国際理解」「多文化共生」に関する事項
 - ・となりの国の学習（民族講師を招いての学習） 全学年
1・2年 2/19、3・4年 2/22、5・6年 10/23
 - ・多文化理解への取り組み
 - ・渡日児童への日本語指導ならびに支援

- 「平和教育」に関する事項
 - ・平和・人権登校日（8月4日） 全学年
 - ・人権に関する作品制作 全学年（平和・人権登校日に出品）
 - ・ピースおおさか見学 6年生 11/10
- 「性教育」に関する事項
 - ・性教育年間計画に基づいた学習実施
- 「学力保障」の取り組みについて
 - ・子どもの実態に応じた複数教員によるきめ細かい指導
 - ・1～6年生の「朝学習」
 - ・夏季休業中の「学習ルーム」
- その他
 - ・人権ポスター・・・今年度は浪速区で人権展開催のため、全学年出展
 - ・人権展見学 2/2 全学年

【3】人権研修・地域連携

- 人権・同和教育の研究・研修
- 各学級もしくは学年による人権教育実践報告会
- 「子どもの様子」報告 毎月職員会議後
- 特別支援教育全体会
- 外国にルーツをもつ児童の実態把握
- 浪速読み書き教室の講師協力（毎週金曜日）
- フレンズ・カップ・オブ・ナニワ（10月中・予備日なし）・・・10月15日
- 浪速人権・同和教育推進協議会（同推協）
 - ・各専門部会の研修会への参加
 - 特別支援教育部 9/7、国際理解教育部 9/13、保小中連携 10/23、
健康教育部 11/13、部落史 3/5
 - ・新転任同和問題研修会への参加（5回）6/20、9/19、11/15、1/29、3/2
- 大阪市人権教育研究協議会（市人教）の活動参加
 - ・市人教大会・分科会報告（6/21、22）
 - ・市人教夏期研究会（7・8月） 等
- 部落解放・人権教育夏期講座：高野山（8/23～25）
- 全国人権・同和教育研究大会への参加・・・島根県 12/2～3
- 浪速地区人権・同和教育研究集会（隔年・2017年度実施）1/21
- なにわ人権教育ネットワーク（人権ネット）の活動参加
 - ・講演会「区民の夕べ」8/4
- 浪速・西・港・大正人権展 1/31～2/3
 - ・児童の作品展（図画工作の作品・標語）人権ポスター出展と見学
 - ・人権展見学（教職員、PTA）